

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	流山本町観光案内サイン整備事業			会計	款	項目	大	小
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工課			
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	金子 孝行			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民・観光客	意図	流山本町地区に観光情報等の案内・誘導サインを設置し、観光客が快適に回遊できるよう観光案内サインを整備する。
事業内容	流山本町地域に来院する観光客に対して街を快適に回遊できるよう「総合サイン」2か所、拠点ポイントに「拠点サイン」4か所、観光名所に設置する「名称サイン」5か所、観光スポットに誘導する「誘導サイン」18か所の合計29か所に観光案内サインの整備。			
事業開始から現在までの状況変化	平成26年度の単年度事業として整備を行い完成。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	本町来訪者数	235,751	226,741	280,000	人	↑↑↑
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果	切り絵を活用するなど街の景観に合わせて整備したことにより、サイン自身が観光的な要素と効果もたらしている。			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 近年古民や蔵などのリノベーションによる新規店舗が増えるとともに、マスコミ等の露出などの情報発信もあり、街歩きをする方（来訪者）が増加してきている。このような中、案内サインの必要性が求められていたことから、今回の整備は来訪者へのおもてなしとともに、利便性の向上面で効果が出ている。観光環境を整備することにより、さらなる交流人口の増加につながっていく。			
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)				24,902,066			
事業費(b)(円)				17,992,800			
うち一般財源				7,992,800			
職員給与費(c)(円)				6,909,266			
人役・職員(人)				1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	【新規事務事業により記載なし】	③取り組みの課題	今後、流山本町地域は新たな店舗や観光資源も生まれいくことから、適切な時期に観光案内地図を新しいものにしていく必要が生じる。
②今年度(H26)に実施した取り組み	【新規事務事業により記載なし】	④今後の改善計画	今後、流山本町地域における変化に対し、必要に応じて案内地図を更新する。